

## 等級及び職制上の段階ごとの職員数

行政職給料表

(令和8年4月1日)

等級	級別基準職務表に規定する基準となる職務		合計		職制上の段階		
	消防本部	消防署	(人)	(%)	(人)	(%)	段階
1級	定型的な業務を行う職員の職務	定型的な業務を行う職員の職務	21	16.0	56	42.7	係員級
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職員の職務	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職員の職務	14	10.7			
3級	副主査の職務	副主査の職務	21	16.0			
4級	係長の職務 主査の職務	副課長の職務 副分署長の職務 係長の職務 主査の職務	53	40.5	53	40.5	係長級
5級	副課長の職務 室長の職務	副署長の職務 課長の職務 困難な業務を行う副課長の職務 分署長の職務	15	11.5	15	11.5	副課長級
6級	次長の職務 課長の職務	署長の職務	5	3.8	5	3.8	課長級
7級	消防長の職務 困難な業務を行う次長の職務	困難な業務を行う署長の職務	2	1.5	2	1.5	部長級
合計			131	100.0			

※再任用職員、会計年度任用職員を除く